

令和8年度追分宿郷土館特別企画展

浅間山 夜分大焼



令和8年

7月18日(土)

12月27日(日)

[開館時間] 9時～17時まで

(最終入館は16時30分)

[休館日] 水曜日(10月31日(土)まで無休)

[入館料] 大人400円(300円)、小中高生200円(150円)

※()内は20名以上の団体

※堀辰雄文学記念館と共通



実ニ仏経ノ地獄ト云とも
是ニハ増リがたく相見へ…
地獄といえど、
これほどひどくは
ないだらう

「浅間焼砂一件日記」

軽井沢町追分宿郷土館

〒389-0115

長野県北佐久郡軽井沢町追分1155-8

TEL.FAX: 0267-45-1466

画像: 左上から 美斉津家文書、
中山道塩名田宿本陣問屋 丸山家文書(撮影: 大木文彦)
協力: 美斉津家 丸山家 土屋家

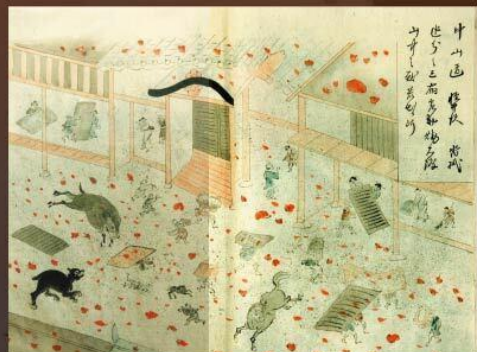


浅間山 夜分大焼

天明三(一七八三)年に起きた浅間山の噴火は、国内での大規模な火山災害の一つであり、周辺地域に甚大な被害をもたらしました。このような未曾有の災害に直面した人々は被害状況を記録や絵図に書き記し、後世へと伝えていきます。

また、絵図や古文書からは復興へと進んでいく地域の姿が見えてきます。災害を乗り越え、日常へと戻っていく様子を資料から読み取る事ができます。

本企画展では、こうした天明の浅間山噴火災害について、信濃国(長野県)側と上野国(群馬県)側双方の史料を展示し紹介します。今もなお活動を続ける浅間山が持つ自然の脅威と、資料から見えてくる人々の祈りを、是非ご覧ください。



美斉津家文書「浅間山焼昇之記」

関連講座

■教養講座1

とき 8月2日(日) 13時30分から15時

①講師 河野智一 氏(長野地方気象台次長)

演題 「気象庁・気象台が発表する防災気象情報」

②講師 山崎 一郎 氏(長野地方気象台南海トラフ地震防災官)

演題 「長野県の地震と地震情報」

③講師 小西 弥市 氏(気象庁浅間山火山防災連絡事務所長)

演題 「火山防災と浅間山の火山活動について」

■教養講座2

とき 8月3日(月) 13時30分から15時30分

講師 堤 隆 氏(明治大学黒耀石研究センター 特任教授)

演題 「天明3年浅間山大噴火・軽井沢の焼失と上州の被害」

■教養講座3

とき 8月9日(日) 13時30分から15時30分

講師 関 俊明 氏(嬬恋郷土資料館館長)

演題 「浅間山焼吾妻川利根川泥押絵図“から天明噴火被害をたどる”」

※各教養講座の定員50名

お申込みは電話・窓口にて承ります。

軽井沢町追分宿郷土館

〒389-0115

長野県北佐久郡軽井沢町追分1155-8

TEL.FAX: 0267-45-1466



○JR 北陸新幹線 軽井沢駅から車で約30分
○しなの鉄道 信濃追分駅から車で約5分、徒歩約30分
○上信越自動車道 碓氷軽井沢ICから車で約30分、佐久IC、小諸ICから車で約20分

[開館時間] 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

[休館日] 水曜日(10月31日(土)まで無休)

[入館料] 大人400円(300円)、小中高生200円(150円)

※()内は20名以上の団体

※堀辰雄文学記念館と共通